

◎事業再構築補助金の目的(第11回公募をもとに作成)

これまでと目先の変わった新規事業に挑戦する中小企業の皆様を支援する補助金です。

コロナ対策で始まった当補助金は、来年度予算の裏づけが未定のため今回で終わりとなる可能性があります。

◎申請に必要なこと

- 1 電子申請のため、gBizIDの取得が必要です。<https://gbiz-id.go.jp/top/>
- 2 対象は中小企業者 製造業は資本金3億円・従業員数(常勤)300人以下、及び中堅企業等。
- 3 認定経営革新等支援機関の確認書 取引金融機関が無料で作成してくれます(時間要し事前に依頼通知を)。

◎申請枠の選択は下表を参照ください。成長枠とグリーン成長枠は、大規模賃金引上促進枠(補助率1/2で不変)も併せて申請可能で補助率は2/3に引上げられ、賃金引上促進枠により上限3千万円の上乗せがあります。

2-1. 各申請枠の全体像

類型	最低賃金枠	物価高騰対策・回復再生応援枠	産業構造転換枠	成長枠	グリーン成長枠		サプライチェーン強化枠
					エントリー	スタンダード	
対象	最低賃金引上げの影響を受け、その原資の確保が困難な事業者	業況が厳しい事業者や事業再生に取り組む事業者、原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者	国内市場縮小等の構造的な課題に直面している業種・業態の事業者	成長分野への大胆な事業再構築に取り組む事業者	研究開発・技術開発又は人材育成を行いながら、グリーン成長戦略(実行計画)14分野の課題の解決に資する取組を行う事業者		海外で製造する部品等の国内回帰を進め、国内サプライチェーンの強化及び地域産業の活性化に資する取組を行う事業者
補助上限	最大1,500万円	最大3,000万円	最大7,000万円	最大7,000万円	最大8,000万円(中堅1億円)	1億円(中堅1.5億円)	最大5億円
補助率	3/4	2/3(一部3/4)	2/3	1/2(大規模な賃上げ達成で2/3へ引上げ) 【補助率引上要件】 事業終了時点で①給与支給総額+6%以上、 ②事業場内最低賃金+45円			1/2

業況が厳しい事業者向け

- 大規模賃金引上促進枠：上限3,000万円上乗せ
○卒業促進枠(中小企業等からの卒業)：上限を2倍に引上げ

賃上げ等へのインセンティブ

3

◎補助金の対象となる経費

建物の建設・改修に要する経費、機械装置・システム構築費(含運搬費)、外注費、広告宣伝・販売促進費、研修費、建物・設備の解体費等。※単品より複数の経費を計上の方が採択率は高くなる傾向にあります。私の採択例の8割は複数の経費を計上していました。

◎事業再構築の類型ごとの要件

事業再構築の類型	必要となる要件
新市場進出	① 製品等の新規性要件、② 市場の新規性要件、新事業売上高10%等要件
事業転換	② 製品等の新規性要件、② 市場の新規性要件、 ③ 売上高構成比要件(新規事業の割合が最高)
業種転換	① 製品等の新規性要件、② 市場の新規性要件、 ② 売上高構成比要件(新規事業の割合が最高)
事業再編	① 組織再編要件、②その他の事業再構築要件

■ご不明な点は下記までお問い合わせください。

一般社団法人 補助金獲得パートナーズ 天辰(あまたつ) amatatsu@hojokinpro.com

ホームページは <https://hojokinpro.com> ■